5月14日 土曜日 13日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話（代表）京橋（56）8646
（直通）販売（〃）0437 広告（〃）3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話代表芝（43）1163番
東京振替貯金口座 170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第3095號 （昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日國鉄特別扱承認第232號）
（中華郵政台字第637號執照登記爲第2類新聞紙類・内政部登記證内台警字第0136號）
4版

あすの暦 5月14日 旧暦3月23日 日出4.36 日入6.37 月出 — 月入10.22 満潮 前8.50 後11.15 干潮 前3.20 後3.45（小潮）

天気予報 今晩 北の風曇時々晴 明日 北の風晴れたり曇ったり

六月暫定予算案本ぎまり

歳出超過六二一九億円

閣議決定

歳入 六六〇億
歳出 一二八九億

一万田蔵相

政府は十三日の閣議で六月分暫定予算案を決定、十七日ごろ国会に提出する。六月分暫定予算は歳入六百六十億四千百万円、歳出一千二百八十九億一千万円で差引き六百廿八億六千九百万円の歳出超過となっている。この超過分は国庫余裕金と必要に応じ大蔵省証券の発行により賄われる。なお四、五月分暫定予算は歳入一千二百八十三億一千六百万円、歳出一千六百八億三百万円で、歳出超過額は三百廿四億八千七百万円なので四―六月の歳出超過額合計は九百五十三億五千六百万円となった、また公務員の季末手当（六月十五日支給）は一般会計分で五十七億円を計上したが、これは〇・七五ヵ月分で全官労の増額要求は含まれていない

六月暫定予算内訳

（単位百万円）

項目	金額
（社会保障関係費）	
生活保護費	3・630
児童保護その他	1.000
遺家族援護費	146
社会保険費	2.134
失業対策費	2.661
結核対策費	1.660
◇小計	11.231
（文教関係費）	
義務教育費負担	4.480
国立学校運営費	3.549
文教施設費	2.340
育英事業費	399
◇小計	10・768
国債費	3・164
文官等恩給費	375
旧軍人遺族等恩給	941
◇小計	1・316
地方交付金	31・942
防衛支出金	0
防衛庁経費	7・179
◇小計	7・179
治山治水費	9・511
道路港湾整備費	9・767
食糧増産対策費	6・427
災害復旧関係費	10.861
鉱害復旧費	118
◇小計	36.684
住宅対策費	3.882
農業保険費	262
外航船舶建造融資	
利子補給	0
予備費	0
その他の重要経費	0
重要経費計	106.428
雑件	22.482
合計	128.910

卅年度地方財政計画決る

卅年度地方財政規模は結局九千七百六十一億円に押えられることになり、前年度に比べてわずかに五十八億円の増加である
自治庁は十三日、卅年度地方財政計画を正式に決定、川島自治庁長官は同日の閣議に報告、了承を求めた、これによると計画上の歳出合計は旅費、物件費などの節約額約六十八億円を含めて九千九百二億三千万円、うち卅年度新規財政需要額は消費的経費六億円減、投資的経費六億円減、合計二百卅七億円が見込まれている
これにたいして歳入は九千七百六十一億四千六百万円で結局地方交付税の交付団体で百四十億八千四百万円の財源不足となっている、自治庁はこの財源不足補てんのため地方交付税の増額（繰入率を二二%以上に引上げ）煙草消費税の税率引上げなどを要求していたが、結局煙草専売益金卅億円の交付税への繰り入れ、地方公募債の増額卅億円が認められたのみとなった

後任は部外から

閣議 長崎総裁の辞表受理

長崎国鉄総裁

政府は十三日の閣議で長崎国鉄総裁の辞表を正式に受理することを決定、即日発令した、後任人事についても同日協議したが、国鉄内の人心を一新するため新総裁は部外から起用することを了承、できれば十七日の閣議で決定したい意向である、閣議では先ず三木運輸相から紫雲丸事件の経過報告があったのち長崎国鉄総裁が責任を負って十二日辞表を提出した旨を報告、これを受理することを決めたさらに後任人事について三木運輸相から「国鉄内の人心を一新するため、この際 部外から選考したい」と発言他の閣僚もこれを了承した、よって三木運輸相は国鉄内の経営合理化と人事の刷新を目標に財界人を中心に人選を行い、できれば十七日の閣議で後任を決定したい意向である、また天坊副総裁の取扱い については国 鉄法に「総裁事故あるときは副総裁がこれを代行する」と規定されているため後任総裁が決るまで事務を代行させ、新総裁決定後に善処することになった

天坊副総裁急ぎ帰京

紫雲丸事故発生と共に現地にとんだ天坊国鉄副総裁は長崎総裁の突然の 辞職で、日程を 繰上げ十三日午前九時八分東京駅着急行 "あき" で帰京したが、車中で進退問題などについて次のように語った きょう総裁と会い、事後処置や私自身の進退などについて相談するが、私が辞めるかどうか、また辞めるとしたら時期その他のことはすべ て総裁に 一任する、しかしこの場合国鉄の今後の諸問題を考えて事故のために総裁、副総裁が一度に辞めることがよいかどうか、またこうした前例が国鉄を良くすることになるかどうか問題があると思う

グート・ICC会長ら來日

ICC（国際商業会議所）会長C・グート氏は十六日から東京で開かれる第十五回ICC総会に出席のため、十三日午前九時五十分羽田着のPAA機で来日した、なおICCイギリス代表団長スティール氏も同機で来日した

【写真は出迎えの渋沢敬三氏と握手するグート会長】

売春禁止法の制定

藤原氏（左社）「松元事件」で要望

十三日の参院本会議で藤原道子氏（左社）は鹿児島県で起った制服の処女売春強要事件、いわゆる松元事件について政府を追及、権力者がむしろこうした事態を歓迎しているのではないかと激しく迫った、質問要旨つぎのとおり
一、鳩山首相の母堂春子夫人は有名な女権論者だったが、鳩山内閣の売春対策は吉田内閣より一歩後退しているのはなぜか
一、最近人身売買事件が米軍基地に隣接する農漁村や炭鉱等で集団的に発生している、しかも年少女子や人妻が多いことは失業と貧乏の深刻さを物語るもので鳩山内閣の政治力の貧困を示している、これら悲劇の実体を政府はどう思うか
一、東京大田区の芸妓置屋事件と鹿児島の松元事件の二つの人身売買事件は性道徳の混乱を示している前借金は現行法では無効だが下部警察では認めているフシがあるのは、特飲店や芸妓屋の業者となんらかの関係があるからではないか、松元事件では十五歳の女学生が二人売春を強要され自殺未遂者まで出している、しかるに鹿児島の権力者は観光鹿児島の発展上必要であるとして保護している傾向があると聞くが関係者の取調べの実情はどうか
一、政府はこの際労基法や児童福祉法を再検討し、売春禁止法を速やかにつくる必要があると思うがどうか

参院本会議

十三日の参院本会議は午前十一時十三分開会、議長から地方行政委員長に小笠原二三男（左社）法務委員長に成瀬幡治（左社）農林委員長に江田三郎（左社）各氏をそれぞれ指名、ついで国土総合開発審議会委員に山本経勝氏（左社）また裁判官訴追委員に平林剛氏（左社）をそれぞれ指名、三木運輸相から特に発言を求め紫雲丸事件について報告
三木運輸相 十三日午前八時現在の遭難状況は死亡を確認したものは百四十七名、生存者七百七十五名（内負傷者五十名を含む）生死不明四十六名である、長崎総裁はこの事件に責任を感じ辞表を提出、政府は十三日の閣議でこれを受理発令した

選挙制度調査会委員決る

政府は十三日の閣議で選挙制度調査会の委員につぎの卅五氏を任命することをきめた、このうち花村法務、川島国務、大麻国務各相、根本官房長官および民間学識経験者は同日発令されるが、国会議員九名は国会の同意をえた上発令される、第一回会合は国会側の手続がすんだ後来週早々開かれる予定である、委員つぎのとおり
◇政府側＝川島自治庁長官、大麻国家公安委員長、花村法相、根本官房長官
◇民間側委員＝阿部真之助、有馬忠三郎、石川一郎、海野晋吉、坂千秋、坂西志保、下村宏、高橋雄豺、滝田実（交渉中）次田大三郎、中村菊男、野村秀雄、藤田藤太郎（交渉中）藤山愛一郎、御手洗辰雄、安井誠一郎、矢部貞治、山浦貫一、山高しげり、吉川末次郎、吉村正、朧山政道
◇国会側委員＝△民主＝星島二郎三浦一雄▽自由＝小沢佐重喜、大達茂雄▽左社＝中田吉雄、森三樹二▽右社＝鈴木義男、中村高一▽緑風会＝小林武治

十五日に調印式

オーストリア條約

【ウィーン十二日発ロイター＝共同】十二日からウィーンで開催中の米、英、仏、ソ四国大使会議は十二日オーストリア主権回復条約について完全な意見一致を見、十五日四国外相により調印式が行われることになった、四国大使会議の成功はソ連が旧ドイツ資産にかんする西欧側の要求をいれた結果もたらされたものである

大使会議共同コミュニケ

【ウィーン十二日発ロイター＝共同】ウィーン四国大使会議は十二日午後六時卅分（日本時間十三日午前二時卅分）つぎの正式コミュニケを発表した
オーストリア代表をまじえて行われたソ・英・米・仏の四国大使会議は独立民主のオーストリアを建設するためのオーストリア主権回復条約に関する準備作業を成功裡に完了、条約の全項目に関し完全な同意に到達した、四国大使とオーストリア代表は四ヵ国語による条約草案をつきあわせる技術的作業の仕上げのため、十三日午前九時卅分（日本時間午後五時卅分）再度会合する、今週末にはソ・英・米・仏四ヵ国外相がオーストリア代表立会いの上オーストリア主権回復条約案の検討・調印のためウィーンに会合する

国連軍縮小委

【ロンドン十二日発AP＝共同】国連軍縮小委員会は十二日ロンドンで四十八回目の会議を開き、約三時間にわたって秘密討議を行った、この日の会議の主要議題は十一日ソ連が発表した新しい軍縮提案であり西欧側はこの提案についてソ連の立場を明らかにするよう要求したものとみられる、次回は十七日開かれる

イタリア首相留任

【ローマ十二日発UP＝共同】イタリアのシェルバ首相は十二日、グロンキ氏の大統領就任にともない、憲法の規定にしたがい辞表を提出したが、グロンキ大統領はこれを受理することを拒絶、同首相の留任をもとめた

高碕氏の政府代表取止め

政府は高碕経審長官に「政府代表」資格をあたえ、来日中のネリ・フィリピン外務次官と賠償問題について話合わせる予定であったが、いろいろの実情から高碕長官を「政府代表」とすることは取りやめ、必要に応じて事実上高碕経審長官がネリ次官と会談折衝することになった

粋人酔筆

鷹匠は生きている

石黒敬七

かれこれ十五、六年前になるが、僕は鷹狩というものをやったことがある。その頃唯一人の民間鷹匠の丹羽という人がいて、僕等を鷹狩に誘ってくれた。今でも宮内庁にあるかどうか知らないが、昭和十四、五年頃には宮内庁（宮内省といった）に鷹匠が二、三人はいたらしいが、民間ではこの丹羽君一人であった。
ちょうど今頃の気候であったが、場所は高崎の手前埼玉県の桶川近郊だった。桶川で一泊して翌朝六時、一同（宮田重雄、辰野九紫、益田義信等七、八名）バスに乗り、二、三十分で数十のクリークをもった川の岸に着いた。
その辺一帯麦畑の平原で方々にうっそうたる森が点在している。小舟二艘と船頭一人をやとって、舟に乗ったり畑を歩いたりしていると、突然麦畑の中から一羽の鳥が飛出した。アッと思った時はもう丹羽君の 鷹がそいつを 捕えていた。隼の如しの言葉通りだ。「これはほんの小手調べです」と鷹匠はいう。捕えた鳥と交換に小さな肉片を鷹にやった。
「ソレ鶴だ」という時には、鷹はすでに鷹匠の手から離れて、鳥に殺到している。鷹匠が鷹の飛び 易いように モーションをつけてやる。この羽合せがむずかしいのだ。
「鶴が水の中にもぐり込んだ」というので馳せつけて見る。鷹は水の中までは入って行かないから、普通ただ追われただけなら、水中にもぐれば安全なのだが、人間が付いているから鶴も敵わない。
「この鳥は四、五分も潜っていると、フラフラになって浮いてきますよ。赤い嘴が見えてくるから手捕りに出来ます」と丹羽君がいう。間もなく水面下一寸位のところに赤いものが見えてきて鶴は気絶をしたまま浮び上ってきた。万（鶴）事窮すとはこの事である。
「野で突然鷹を合せますと、どうかすると、狼狽した鳥が一目散に鷹匠の足許目がけて逃げ込んでくる事があります。ふところが開いていたら恐らく飛込むでしょう。ふところに入ればってことは実際にある話だ」
ナと思います」と鷹匠はいう。
クリークをあちらこちら移動しつつ鶴をとり、葦五位を捕える。鷹は獲物を掴んでも、すぐには食わない。背中を先ず掴み、次で首を狙うのだが、その時はいち早く鷹匠が近づいていって、鷹も獲物も共に持上げ、鷹には餌箱の蓋を少し開けて、馬肉や雀の肉を少し食わせるのだ。その隙に鷹匠は爪から獲物をとり上げてしまう。鷹の爪と嘴はほどよく円めてあるから獲物は余り傷がつかない。
鷹狩をする前の鷹の腹加減はなかなかむずかしい。余り鷹を空腹にしておくと百姓家の 鶏に飛びつ いたり、空腹でへナヘナになって、鶏ぐらいの鳥にも敵わない場合もあるという。かといって余り満腹では闘志も野心もなくなって鳥を捕らない。文士が金のある間は原稿を書きたがらないようなものだ。
放鷹の歴史は随分古い。日本では第十六代仁徳天皇の四十三年、クダラの国から酒君という者が来朝して、朝廷に鷹を献じた。帝はその鷹を試みられたところ、果してよく、雉子を捕えたと、日本書紀に出ている。
また一説には垂仁天皇の朝からあるという説もあり、それだとまだ古い。また遠く神代からあったといわれている。中国でも春秋の桓公の時代から行われていたといわれ、西洋にも古い歴史がある。西園寺公爵家は元、朝廷のお鷹の家柄であったという。
将軍家では家康が大好きで吉宗も好きだった。信長もやった。太田道灌も鷹狩の帰りに雨に降られ小女のとんちが判らなかった。秀吉も派手にやった。
われわれも丹羽君から鷹を借り、餌箱を借りて、鳥を逃がしては鷹を羽合せして実習した。うまくゆく者も失敗する者もいたが、僕のやった時はうまくいった。
鷹匠丹羽氏は今銚子在で鴨の猟場をやっている。

各界まっぴらゴメン スポーツの巻（4）

力士に毒な酒と女

転換期に立つ有望力士たち

A 相撲でいま嘱望されている若い人は？
B 栃光、若羽黒、若前田、安念山といったところだ
C そういう若い連中がいま転換期に入っている
D 転換期というと？
C グーッと伸びてね、それからとまる、そこをどう突破するかが力士の運命を決定する
E 判った（笑）とまるのは酒と女のせいだろう
C 君はその道の達人だからよくわかる（笑）
A そういえば戦後売出した連中でも朝潮、若ノ花、琴ケ浜、成山もそうだった
C その次が大天竜、双ツ竜

制度の罪

C それは制度に罪がある、プロレスの力道山がシャープやシュナベルと勝負をやると一晩で一千万円も入るんだ、相撲は一体いくらになるかというんだ
E そういえば相撲は六百四十人もいるからな、虫眼鏡で探さなきゃならんのまでいれて…
C つまり興行として成立たぬ、月給は十両で卅円、幕内で五十円、大関で百円だから、マァただみたいなもんだ、それが場所中は一日三〇〇円の食事代がつく
A ニコヨン並だな
C 何とか息がつけるのは、歩方（ブカタ）だ、これは十両以上の力士とその格の力士に上がりの一割をわける、まあボーナスだ
D いくらになるかね
C 大ざっぱに一千万円かな、これを百七人から百十人位で分ける
A 知れたもんだな、それであの体は養えまい
D ヒイキの存在理由はそこにあるわけだな
C ヒイキも変った、昔は番付を虫眼鏡で探す頃から好きな力士に目をかけたもんだ
A 今は税務署と一席設けるとき

モテル力士

A ときに力士はモテルのかね
B それから銀行の接待にね、ハべらせる（笑）ひどいよ
D 昔からそれはあった
C なかったよ、すくなくとも双葉山時代まではなかった
C モテルね、スターだから…、野球選手でも地方へ行くと待合のおかみが何十万やるから一緒に遊ぼうという
E 何も野球選手の話しでなくてもいいじゃないか（笑）
B 相撲の場合は巨体にたいする好奇心が加わる
C 国技館が接収されて神宮の野天でやったことがあるだろう、その時、西桟敷は駐留軍用になったが、女のGIばかりなんだな、あるとき三段目 のマワシが とけたが、どうも枕草紙とは違うということになったんだな、その次の日から桟敷はガラあきになった（笑）
E 君の話は一寸オモシロすぎるよ（笑）
C 本当にあった話だよ
B 話は戻るが安念山はエロぼけしないように気をつけて欲しいな

政策的な横綱

C 相撲では横綱問題をとりあげねばなるまい
A 横綱問題というと？
D 誰がみてもその器でないのが横綱になってるだろう
B うん、いるいる
C つまり興行政策だ、本場所を打上げると五班に分れて巡業に出る、百五十人から二百人位で行くが、これが一日四万円なんだ、ロを預けてね、それに横綱がいると三万円増しになる、出羽海部屋が時津風と巡業に出ると千代、栃、鏡と三横綱で九万円入る、つまり巡業のための横綱だ

上から栃光、安念山、若前田、成山

市況 底固い

いくぶん強化されているので市況は閑散のうちにも概して小高い場面となっている、特定株は味の素、東海上、新重工に小口買が見られて一、三円方小確りとなっていいる程度でほとんど気乗薄の保合場面、雑株は石油株が山一買に軒並一、五円方引締ったほか食品、曜力、化学株の一部ともかんまんな押目 買が見られて三円内 外小高いもの多く全般は続いて底固い商状であった
一般は依然見送り人気を改めないが引続き売物薄のおりから大証券の優良株買が
▽高い株＝ゼネラル物七円、台糖、中國電六円、興亜油五円、甜菜糖、森永菓、住友炭、中部電四円

東京株式仲値

□新株落△配当落（13日前場終値）

特定銘柄	値
東海上	283
郵船	55
新三菱	89
日清紡	271
味の素	293
三越	271
平和不	197
三井金	105
三菱金	83
日鉱	77
住友金	93
三菱鉱	40
古河鉱	59
同和鉱	105
住友炭	58
三井山	56
北海炭	48
東邦亜	61
帝石	65
日石	95
昭和石	95
東[illegible]	113
三菱石	106
大協石	119
日東化	70
日産化	73
三菱化	95
三井化	106
昭和電	108
東合成	106
信越化	83
東高圧	114

銘柄	値
昭和工	75
日本曹	71
旭電化	75
三菱造	71
三井造	104
三菱重	59
石川重	89
[illegible]工	135
東洋ベ	113
日立造	42
浦賀	44
日平	25
古河電	67
日立製	67
東芝	64
三菱電	85
小松	61
日本光	138
キヤノ	143
東京光	39
東洋紡	134
[illegible]紡	121
富士紡	108
大日紡	79
日東紡	60
片倉	35
呉羽紡	78
東邦レ	103
帝[illegible]	64
中[illegible]	55
帝人	119
東洋レ	161
三菱レ	120
倉レ	78

銘柄	値
旭化成	313
山陽パ	98
日本パ	91
国策パ	95
東北パ	112
大東紡	92
商船	51
三井船	46
飯野海	42
西武	353
藤田興	224
東京ガ	66
東電	426
日銀	一80
東銀	
三井銀	
富士銀	一86
日証金	90
安田火	112
大正海	87
住友海	77
千代田	一
[illegible]	65
日製鋼	63
八幡鉄	51
富士鉄	49
神戸鋼	56
日特鋼	127
日[illegible]	171
日金工	57
日セメ	122
磐城セ	232
小野田	77
横浜ゴ	205
旭硝子	139
富士写	114
小西六	105

銘柄	値
カボン	50
三井物	135
第一物	96
白木屋	250
高島屋	78
日活	81
松竹	201
東宝	一
大映	174
日本粉	120
日清粉	148
日本ビ	151
朝日ビ	174
キリン	197
宝酒造	79
台糖	228
明糖	113
甜菜糖	115
野田醤	191
森永	278
明菓	163
日水産	74
昭和産	91
東洋醸	68
合同酒	104
三楽	81
大阪商	151
王子紙	197
十条紙	208
本州紙	88
三菱紙	91
北越紙	51
三井不	783
三菱倉	503
三井倉	80
渋沢倉	84
東洋埠	182

ジグザグコース

ドナられた首相

休会明けから低調だった第廿二特別国会も紫雲丸遭難事件と富士山麓における米軍の実弾射撃問題にかんする緊急質問で活気をとりもどした。連日の質問攻めに鳩山首相も疲れてきたのか、十一日の衆院予算委員会では「美しい瀬戸内海にあこがれて行った学童が国立公園のまん中で悲惨な目にあわされた。首相はよろしく子を持つ親達の気持になって政治的に善処せよ…」と突っ込まれ「国民がひとしく反省しあって事態に対処する」とおよそおかど違いの答弁をやらかし「国民とともに反省とは何ごとか」とドナリつけられた。居眠りしていたのか、政局の裏舞台の構想にふけっていたのかはしらぬが、首相のオソマツぶりは最近目立ってきた。
このことに関する限り、他の閣僚も五十歩、百歩で「遺憾にたえない」「万全の措置」をくり返すだけで、洞爺丸事件のときの吉田内閣と寸分違わぬ。「ひさしに火がついてからあわてて火災保険だ」といった狼狽ぶりである。
しかし鳩山首相の「国民がひとしく反省し…」の言葉は居眠りしていたにせよ不用意に口をついて出たにしてもこれは戦前派政治家の政治理念では なかろうか。国民精神総動員、一億総ケッキ、一億総ザンゲなどと戦争中は「国民ひとしく」というのが流行した。第二次大戦に突入したのも、敗戦もこれすべて国民のせいであるかのような口ぶりだった。
政府はこういう政治理念で新生活運動や友愛精神を説いても "国民ひとしく" ついてくるとは考えられない。総選挙の地方遊説中、かの有名な "寝小便演説" で国民に深い感銘を与えた鳩山首相としては極めて遺憾な失言である。政府はある国民運動を起す場合 "国民ひとしく" と呼びかける前にまず首相以下各大臣から率先してその実践に当るべきである。洞爺丸、紫雲丸の[illegible]祥事件の根絶を国民に呼びかける[illegible]府は自からの非を悔い改め、文字通り万全の措置」をとるべきである。（Q）

【似顔は鳩山首相】

内外抄

◇運輸相にも責任ありと追及さる長崎総裁のように詰腹になるまいが武士らしく立派に腹 を 切れ。
◇国鉄人事に大刷新の声、事故続発は結局大世帯のタガのゆるみから。機構を変えて締め直せ。
◇強盗殺人の死刑囚がまた脱走、これもタガのゆるみがやぶれて虎を野に放ったかたち。
◇紫雲丸事件から俄かに修学旅行に新しいワクを設ける議が進む。楽しい修学旅行をあまり縛るな。
◇映画出演で長期欠席している義務教育在学中の生徒にPTAから激励の花環、どうかしとる。

川柳 吉田幹司選

候補者のように車で野犬吠え 鶴見 有野猿坊
お目醒めへ貫方標草と新世帯 神奈川 北村やなぎ
閉め切った部屋のモデルへ興奮し 文京 木村いつ秋
認識の甘さ援助の無辛さ 板橋 小山浦之助
せ 川崎 小宮せいじ
倒れんピンポンマラソンだけ勝たん 江戸川 比佐緒
よくドモる子のスラスラとお寫さ

青春無宿（4）

大林清
下高原健二 画

楽隊乞食（四）

「今夜はひまなんで、もうカンバンにしようかと思っていたところなの。一と組いたお客様も、喧嘩騒ぎで帰っちゃったらしいわ」
女はこの店のママらしく、三人をソファの席へみちびくと、残っていた女たちに帰るように云い、店内を減燈させた。
「駄目かい」
まだあきらめきれずにアコーデオンをひねくり まわして いるのへ、男はきいた。
「キイをもろに踏んずけやがったからな。楽器屋へ出すんだよ榎君」
ギター弾きが云った。
「それよりあんた鼻血を拭きなさいよ。ちょいと、誰かおしぼり持って来て」
女はスタンドの方へそう命じておいて、
「何を御馳走しようかしら？ 宇田さんは何あがる？」
名を呼ばれた男は、切れ長な眼を心もちはり気味に、立っている女を見あげた。
「あんたどうして僕の名を知ってる」
「銀六アパートにいる宇田さんでしょう、ちゃァんとネタはあがってるんだから、ほほゝ」
女はきれいな 歯並みを していた。仄暗い中では廿代としか見えないが、実際は卅を二つ三つは出ているだろう。どこかに崩れ切れない気品をひそめた顔立だった。
「わからん」
宇田次郎は首を振った。
「そう、お店にあんたと同じアパートにいる子がいるのよ。今あたしといっしょに喧嘩を見ていて帰っちゃったけど。ママ見てなさい、いま次郎さんが三人ともノシちゃうからって云ってたわ」
「ひどいのがいるんだな」
次郎は閉口して頭をかいた。
「だって、柔道と唐手と何とかと何とかで、しめて十何段の腕前だっていうじゃないの」
「そりゃ嘘だ」
「お酒も底なしだって聞いてよ。ブランディにしましょうか、あとは、じゃァハイボール」
「僕たちはいいですよ」
ギター弾きが遠慮した。
「いいわよ、少し景気つけなさい」
女がスタンドへ去るのをきっかけに、
「済みませんでした。僕等はこの通りの流しで、こいつは榎、僕は堂本っていうんです」
ギターの堂本が礼を述べるのについで、榎も頭を下げた。榎の方が堂本より三つ四つ若くて廿七、八歳、だいぶ血色をとりもどしてはいるが、もともと神経質らしい風貌で、楽器を持っていなくても音楽家と云いあてられそうな青年だった。
「いやァ、もうちょっと早く来りゃァよかった。顔なじみの花売の子に教えられて、近所で飲んでいたのを飛んで来たんだが、ちょっとおそかったな。あの連中はよくこのへんでゴロまいてるらしいが何ていうんだい」
「榎のアコを壊した奴は、たしか畠野っていうんですよ。例の銀座義勇会の残党なんです」
「ああ、あれのね」
銀座義勇会というのは、三、四年前の暴力団狩りに検挙された愚連隊の一味で、今では表看板こそおろしているが、残党は相変らずハイダシ、タカリなどの小悪事を、銀座の古い地盤ではたらいているということだった。
「あの連中に、君たちは何か恨みでも買っているのかい」
次郎は無精髭ののびた顎を、三本の指でつまみながらきく。

深夜のタクシー攻防戦

客一人に車5台
終電を狙い妖しく展開

酒臭い客を乗せた終電車が発ったあと、駅前ではタクシーが華やかな客引合戦を演じている、都内交通の要路上野駅には百台近くのタクシーが集まり——ここは終着駅と同時に歓楽の始発駅ともなるのだ、そこにはどんな光景がくり拡げられるか…以下は客を呼ぶ上野駅“タクシー市場”の採訪記である

深夜への秒針がキザムにつれて、上野へ、上野へ…とタクシーが集い寄る

タックル同様追回す

○…山手線の終電車十二時四十六分の内回り、十二時廿五分の外回り線が通過するころから、駅正面玄関の降車場にはタクシーが続続と押しかけてくる、停ったタクシーは自動車ショウのような壮観さ、どっと終電車の客が吐き出されてくると、われ先にと取りかこんだ運ちゃん達は「旦那どこ」「安くいくぜ」と客を追い回す、この光景を寝そびれた浮浪者が無表情に見物している、酔っぱらいが「向島だよ」「よし百円でOKだ…おうい、向島のお客さんはいないか」一人の客をつかまえると運ちゃんは大声で同方向の客を探す、割り勘としても相乗り客なら幾分値段が上っても、客も運ちゃんも助かるからだ

威勢のいい酔っぱらいが「尾久方面はいねえか」と相客を探している「旦那一人でも安くいくよ、いくらならいいんだい」と運ちゃん同士のせり合いが始まる、騒ぎが一わたり済むとまたもとの静けさ、あとは京浜線の一時十五分と一時四十六分の客を拾うわけだ

泣く客力む客色々

○…相乗客の行く方向は千住西新井方面、亀有、向島方面、荒川尾久方面、赤羽方面「いろ〜面白い話がありますよ」という運ちゃんの話を聞いてみよう…四日ほど前客にあぶれて帰ろうとしていたら「乗せて」と助手台に駆け込んできた娘がいた「どこへでも連れてって」と泣いてばかりいたが走りながら事情を聞くと、この娘はアルサロ娘でバンドマンに誘惑され、旅館に連れ込まれた、信用していただけにビックリ、ハンドバッグもおいて逃げ出したが、電車もなくなって、きょうは家に帰るのも嫌だという、結局「一晩中泣いてる彼女と相乗りさ」そうかと思うと、電車の中で知り合いの女給と会ったのだろう、女給を五人と男二人で「一晩中飲ませるところへ連れてゆけ」という客もあったり「質屋へ案内してくれ」という客もいる、千円出して「車代ともこれだけで遊べるところへつれて行け、絶対一人じゃ寝ないぞ」と力む客もよくあるという

“よき客ござんなれ”と手グスネ引いて待つ運ちゃん

益々つのる客引地獄

○…最終の一時も過ぎると一時消えたタクシーの数は前回よりも増えて百台以上になる、自動車ショウどころではない、タクシーの洪水だ、運ちゃんは構の出入口から構内にまで入って客を引き始める、このころには指定された構内タクシーはいない、これを逃がしたら最後と、運ちゃんの競合は益々はげしくなる、なかには酔った運ちゃんも相当いる、客も去ったあと、次の稼ぎ場に引上げる運ちゃんもいるが「どうしょうもねえや」と不貞くされて車内で寝込む運ちゃんもいる、タクシー百台に客はわずか二、三十人、これでは運ちゃんの客引戦も入試以上の競争率ではげしくなる一方のようだ

便乗　安楽博光

エロ本取締り　明元伊豆美
「ソラお土産、今日のは凄いゾ」

新人マンガ　投稿歓迎

スミ書き　構想自由　なるべく時事を織り込んだもの　本社編集局「マンガ係」宛　裏面に住所氏名及び匿名を明記のこと　採用の分には薄謝を差上げます

臨時給仕　織井いづる

お願いします　田口正男

ネオン街
閑散たる高級バー、キャバレー

初夏も五月というのに、ネオン街戦線はこのところ大いに異状を来している、なまめかしい風のみいたずらに嘉って、犬も小も客寄せに大わらわ選挙も一段落して何となく世の中が落着きを取戻すと、デフレのきびしさが身にしみるせいか、客方も笛吹けど踊らず…てな有様、たゞノレンの古い店は大小にかゝわらず八分の入り、ニューフェイスの店は軒並み五分入り程度、ネオン街もノレンが物をいうというのも、これ時代の波であろうか、例えば新橋のFダンスホールにときどき某宮様が現れて、若いダンサー相手に踊り狂うのもその一つ、たゞ銀座六丁目に最近店開きして話題をよんだC(五階ビルの純喫茶)は一パイ百円ナリのお高いコーヒーでも、一流バンドが聞かれるので、いつも若い男女で超満員それに反して高級バー、キャバレーは芸者なみに身を売らなければやって行けない時代が来そうだ、結局デフレの世相は大衆的なものを求めていることを、業者は早く知るべきだろう　(S)

あすの運勢　—五月十四日—　高島象山

▲一月生—何事も波動起りて不安生じ易いけが病気不和を警戒注意
▲二月生—内外ともに気迷い苦労あり他人の世話事は迷惑起るなり
▲三月生—堅実性を発揮して進展を計れば栄達する開業改革結婚吉
▲四月生—油断より失態を生じ怠慢より損失を招来する旅行は大凶
▲五月生—稼業大事と辛抱し努力すれば平穏なり社交的に失敗あり
▲六月生—何事も順調に進展し利益多く商売繁昌あり先輩の引立有
▲七月生—気運乱れて物事の纏り難く不安多し婦人小児は病気有易
▲八月生—何事も不振で気迷い心動いて自ら災いを求め失敗がある
▲九月生—稼業大事と他意なく活動すれば至極順調に至る異動は凶
▲十月生—内に不和口舌あり外に間違い起り社交的に迷惑起るなり
▲十一月生—稼業は平穏に至るも他動的のことで苦労起り易い注意
▲十二月生—目的願望成就ありて利運繁昌に赴く日開業造作結婚吉

モダン歳々記
旦那藝の一中節

享保九年五月十四日、京都で一中節という浄瑠璃を起して、江戸にも伝えた都太夫一中が死没した。都一中は江戸にも一、二回下って一時はなかなか盛んだったが、安永、天明の頃には廃れ、それが寛政年間になって江戸で復興されたのである。一中節は爛熟し切った江戸の町人的ブルジョア文化にふさわしいおっとりとした鷹揚な趣きをもっていて、清元や新内のような節回しに世紀末的な細い技巧を弄するようなものではなかった。

そこが下世話に通じた大名や蔵前の札差、大家のご隠居などの凝った趣味に投じたらしく、幕末頃から都、菅野、宇治の三派に分れ鼎立したまゝ限られた流派ながらシンの根強い伝統をもって今日まで至っている。

明治の富豪大倉喜八郎は日清戦争で缶詰に石を入れたなんてデマも飛ばされたが、芸能界のパトロンとして特に一中節の存続に尽し後には自ら十一代目一中を名乗り、その旦那芸を感涙会などと称して披露し、得意がったものである。築地金楽の小林きんなども名手で、アプレ実業家の小唄趣味などとは比べものにならぬ玄人はだしの旦那方も、昔はいたものなのである。(鮭)

風流世界譚 ……(中国)……

長い海外生活の後、夫と共に本国に帰ってきた宗美生は、すっかり変ってしまった故郷の様子に面食らい通しです。知らない人には、男なら男同士(ナントン)女なら女同士(ニュイトンズ)と呼びかけび捨てにする。日常の挨拶にうっかり「吃飯了麼」(ツウファンラマ)といったら変な眼つきでにらまれ、コソコソ家の中に入ったこともありました。すべては思いもよらぬ変りかたで、かゝでもの恥に身をやせる思いです。ある日、向うからやってきた鄭夫婦に「老爺(ラオイエ)太太(タイタイ)今日は」と挨拶すると、傍にいた李に早速攻撃されました。「老爺とか太太とかはもう死んだ言葉なんだよ。女同士は頭の切りかえがまだ出来ていないね。ズボンを脱いで尻尾を切らなきゃァダメだ」古い因習を捨てろ、という意味ですが、いわれて彼女、真赤になりながら恐る恐るスカートを脱ぎ、下着に手をかけながらうらめしそうに李のほうを見つめたということです。

青線今昔　……その11……　土橋

今に残る平清楼
男芸者なども交え
二百数十名の豪勢さ

深川八幡の正門の前の町、富岡門前東仲町(東町)の一辺、いまは単に富岡町となっているところ、うしろは河岸になっている、そこを流れている川は汐見川、そこに平清楼という料理茶屋がいまも残っているがその辺が土橋といった娼家のあったところである、裏の汐見川に架る土橋があったので、その名が残っている、橋向うは佃(あひる)といった遊び場所だが、川一つで格は雲泥の差があった、仲町の繁昌と競争した土地だけあって、料理茶屋が十二軒、子供屋が十一軒、娼婦の数が二百廿九人、芸者が七十五人いたというから相当なものである、この芸者は女ばかりでなく男芸者(男で芸をする者)ほうかんという種類でなく、本芸の者も入っていて、客が好みで、長唄、豊後、宮古路、義太夫と専門芸を売る者がいた、身振物真似といって当時の役者の声色をしながら身振したり、当時の見たり聞いたりをすぐ真似するこれこそ幇間的存在の者が三人、立芸といって踊りをする者が一人あって、昔のこうした遊び場所での遊び方の一面が判る、もっともこれは寛政という年号の時代のことで、この全盛さも寛政の改革で取潰されて仕舞った、それでも娼家が二、三軒あみの目をくぐって営業していたが、天保の革改という目を見ない前に、つぶれてしまったのである、前に記した平清楼だけは料理屋だけに残されたものである、ここの遊びは昼夜を八時間制にして二時間十二匁であった

裏の汐見川はいま全盛のイヤーンの三亀松師匠が若い頃、船にのって新内流しをした古里である、平清の川よりの室から川面に響き渡ってくる新内を聞いた情緒なぞはいまは丸っきりなくなっている

深川の土の中には猫が居る　(尾)

ラジオとテレビ　13日(金)

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷ジャンヴアルジヤン物語 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話◇今日の市況 30 受信機講座 藤進 40 やさしい科学 岸本康	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 私が買いましよう	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 45 スポーツニユース	00 劇「ポツポちやん」 20 劇「なんばん太郎」 35 歌謡百貨店
7	00 ニユース・天気予報 15 録音ニユース 30 歌の展覧会 宮城まり子 岡本敦郎ほか	00 名曲鑑賞 組曲「イベリア」ドビユツシー作他 30 歴史の窓から「ロシヤの歩み」❷黒田辰男ほか	10 録音ニユース 20 唄ごよみ 唄・市丸 30 エンゼルタイム・母の日大会 江利チエミほか	00 録音ニユース 10 童謡歳時記 洋子ほか 30 歌合戦 司会・柳亭痴楽 坂西静夫 豊寿ほか	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 花のステージ渋谷勲他 30 家族ゲーム ポツポちやん一家対東武蔵一家
8	00 浪花節「出藍の誉れ」酒井雲 40 日本の町 勝山市(福井県)地元連中	05 きようの国会から 20 教養特集「日本の祭り」藤沢衛彦 町田嘉章 前田雀郎	00 オルケスタティピカ東京 歌 藤沢嵐子 30 歌のカーニバル 高田浩吉 草笛光子ほか	00 歌謡学校 藤村一平 緋桜陽子 安田忠緒ほか 30 のど自慢二つの歌 司会 阿里道子 三好一義	00 東西お笑い他流試合 右女助 森光子ほか 30 落語二題❶時そば 夢楽❷子供酒 金語楼
9	05 ニユース解説安斎義美 15 劇「まぼろし」巌金四郎 七尾伶子 小山源喜 加藤幸子 志水辰三郎他	00 ラジオリサイタル❶ホルン三重奏曲変ホ長調ブラームス作曲❷ホルン五重奏曲モーツアルト作	10 東京キユーバンボーイズ「パリのマンボ」ほか 30 トニー劇場「拙者の出る幕ではない」	00 歌謡曲 田端義夫 白鳥みづえ 山路智子ほか 30 落語❶ラブレター 痴楽❷やかん 金馬	00 浪曲玉手箱「千両・秋田の犬」(2)芙蓉軒麗花 30 十郎雁玉てんやわんやホームラン人生 春恵他
10	15 おかめ八目 臼井吉見 中屋健弌 荒垣秀雄 40 音楽の花束	00 ❶初級国語 鳥山榛名 ❷上級解析 山崎三郎 45 気象通報	05 きようのニユースから 15 人物合せ鏡 永野重雄 30 ミユジツクアラベスク	00 大学受験春期基礎講座 和文英訳 JBハリス 30 解析(Ⅰ)戸田清	00 劇「南無三宝」小沢栄他 35 商売繁昌 黒川武雄他 50 競馬随想 中村宏ほか
11	10 世界をつなぐ 20 大掃除 岩佐東一郎	05 冬眠麻酔の理論と実際 木本誠二ほか	10 安楽椅子 司会・千田是也 林髞 向井潤吉	00 釣便り◇斬捨御免「役人・ボス・利権」	10 録音構成原子力と日本 40 祖父三太郎 猿之助

テレビ

★NHK★ ◆6・00 劇「ビルマのたて琴」高原駿雄ほか◆6・30 血液銀行 都築正男◆7・10 劇映画「獅子のわな」阪東妻三郎 夏川静江 月形竜之介ほか◆9・20 ニユース解説 平沢和重

★NTV★ ◆6・00 平和と繁栄のための原子力 ホプキンス◆7・30 シルエツトクイズ 司会・今泉良夫◆8・00 映画「地雷火組」大友柳太朗ほか◆8・45 映画「切手の世界」◆9・00 きようの出来ごと

★KR★ ◆6・00 短篇映画◆7・00 童話「わが家の夢」外野村晋ほか◆7・30 ボードビル「頑張り連中」◆8・00 夢声凸凹めがね◆8・20 短篇映画◆8・30 越路雪吹ショウ◆9・10 大相撲春場所特集

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 山本常一 8・30 季節の魚 菅原健 9・15 主婦日記 芦沢千代 10・05 けさの話題 三神茂 11・15 朗読スラブの子守歌 12・30 浪花節 二葉百合子	8・00 療養文芸 中村汀女 8・30 六作曲家の時間 9・15 ラジオ国語音楽教室 10・30 音楽の旅 百瀬三郎 11・00 しじゆうがら物語 11・30 世界の動き吉田悟郎	8・20 ラジオ・スケツチ 9・45 民芸のたのしさ 10・10 名作アルバム歌行燈 11・35 音楽のスーツケース 12・15 落語 三遊亭円遊 1・05 浪曲ドラマ 国友忠	8・25 劇「青春のある所」 9・15 ラジオ小説「三家庭」 10・40 劇「君ひとすじに」 11・35 連続劇「東京の人」 12・30 神宮球場から明大対早大 解説・伊丹安広	7・35 国際見本市スナツプ 8・10 お早ようプーちやん 8・45 お好み歌謡曲 9・00 劇「サザエさん」 10・15 小説の中の人生 11・00 連続劇「信子」

浪人街道　(155)
木村荘十　野口昂明画

花吹雪　(三)

お艶はゆらぐ行燈の灯で、啓之助の顔をじっと見ていた。素足で、膝を抱いて、汚ない畳の上にしゃがみ込んでいる姿が、恐ろしくなまめかしい。

今まで、何処かに監禁されてでもいたのか、髪も乱れて、後れ毛が頬のあたりにさがっているし、着物も着流しのままに薄汚れているのであるが、それが真新しいものより、一層淫蕩的な色気があった。

が、周馬などが、何人出て来たって、びくともするものかと云いたげな、身のこなしの中にも、かくし切れない恐怖の色が漂っている。

「若旦那」

喰い入るような眼だ。啓之助の手が、ちらっとでも動いたら、刀に触れる前に飛び退る身構えだった

「あの時は、ああするより仕方がなかったんだよ。いやだと云えば私は三次の子分達に殺されているに違いないんだ」

啓之助は、なるべく口をきかぬようにして黙っていた。

「お前さんは私を怨んでいるんだね、だから知りもしないかくし場所を私が知ってるなんて…そんなやり方は卑怯だよ」

「……」

「あの金箱だって、お前さんが持って来たんじゃァないか」

「ありゃァ三次が持って来たんだ」

「嘘をおつきよ。三次が持ち出したのは僅かな小判、お前は三次を斬ってそれをとってから、一たん神明に引上げて、千両箱をとりに行ったのはそれから後じゃァないか」

「よく覚えているな」

「あんな怖い思いをしたんだもの…三次の無残な死に際だの…三次の子分に仇を討たせなきゃ殺すのと云われてさ…どうしてそれが忘れられるものかね」

お艶は、何故か自分が周馬にかくし場所を教えて、金をとって来させたことは、ひたがくしにしていた。

実の周馬でない啓之助には、もとよりそれが分る筈はなかった。

啓之助は、その時の千両箱は何処から持って来たのだと、金助達に問いつめられても、それは三次が、御霊屋の外に運び出していたのだというほかはなかった。

お艶は、周馬が、その場所は、貴様が俺に教えたのではないかという場合の返事も考えていた。

が、周馬はそんなことも云わないし、第一、自分の罠にかかって斬られながらこうして顔を突きあわせても、自分を斬る気も起さない様子に、周馬の態度を変だと思い始めた。

そう思うと、暫らく別れていたとはいえ、何処か周馬とは違うような気がして来た。

「金さん」

「何だね。姐さん。断って置くが今夜はかくし場所を知るまでは、そんな猫なで声では、誤魔化されねェんだから、そのつもりでいて下さいよ」

「分ってるよ。若旦那はどうしてかくすのか知らないけど…少し話合って見たいから、暫らく私と若旦那を二人きりにしておくれな」

盛り場便り

すっきり晴れた五月の宵、人々でごった返えす東京の盛り場の中から、憩いの店や味覚の食堂、一杯のカクテルにほんのり酔う素敵なバーなど探してまとめた“盛り場通信”が即ちこれである。

アベックに楽しいバー
新宿東口駅前『トンネル』

新宿御苑を散歩して二人の心がほのかに炎えたら、帰りは新宿駅東口 前のトリスバー「トンネル」に寄ること。これはもう近代的な若い恋人たちにとって、初夏の一日を謳歌するに最もいいスケジユールだ。「トンネル」という名のように、ほの暗いがシャレた照明もロマンチック、表から裏へ裏から裏へ通り抜けられるバーであるカウンターの他にボックスが七ッ八ッ。気の向いた場所に腰を下ろして、二人の誕生を祝うにふさわしい、“生れ月カクテル”でも注文すれば、楽しいだろう。一月松ちゃんカクテル、二月梅、三月若草フイズ、四月チェリーカクテル五月三色酒、六月白百合カクテル七月オールドファションカクテル八月ブルームーンカクテル、九月キングフラワー、十月味覚の秋、十一月郷愁、十二月追憶と、いづれも夢多き若人向きの名前と味だしかも朝10時から翌朝4時30分の始発近く心ゆくまでネバッていられる楽しい「トンネル」の中である泊りの心臓のない恋人同士に、理解ある経営だから、無駄金も費わずにすみ、白々と明けるまで語り合ってお互の心を暖めるといい。誰も気に止める者はない、二人づればかりのバーである。

日本橋の花
千代田橋々畔　レストラン・サンキョウ

初夏らしい晴天が毎日つゞき、昼どきのオフイス街は白一色という状況を呈してきた五月もなかば、川から流れ込む涼風を背に受けて彼と彼女と楽しいひとゝきを、一杯のジュースに心のときめきを求めるのも季節の風物詩の感を与える。日本橋に彗星の如く現れ、昔の話題となりつゝある“レストランサンキョウ”は、瀟洒な三階建の建物といゝ雰囲気の良さといゝ

日本橋切ってのレストランである一階が名曲喫茶で、LP盤など豊富に取揃えている。二階がレストランになっていて、コック氏の作るものは一流中の一流といったところ。三階が大小宴会場には打ってつけ。マスターの経営も仲々こっている。

生粋なロシヤ美人が調理
新宿昭和館裏　ニューハルピン

中華料理、フランス料理と並んで、世界の食通にそのうまさで定評あるのがロシヤ料理だが、特に零下四〇度の冬将軍に耐えるべく何千年と研究し、伝承されたロシヤ料理の栄養は世界一といって恥じないものだ。これを食べているロシヤ人の偉大な精力は、シベリヤ帰りの人々の口に伝わる彼らのロマンスの強烈なことによっても解ろう。体力的にいっても、ナポレオン、ヒットラーは勿論、ウインタースポーツでは世界の強豪が彼らの前に屈している。

さてそのロシヤ料理だが、東京で食べるにはどこが一番いいか?答えは簡単だ。新宿昭和館裏角の純ロシヤ料理と餃子の店「ニューハルピン」がいい。生粋のロシヤ美人が調理する家庭的な味と雰囲気は絶対。会料理50円均一という値段も安く、一階はテーブル、二階は純日本座敷になっている。家族づれによく、アベックならシンミリ出来る店である。電37二二三三。二、三十人の宴会もOK。

脱走菊地　何が彼を逃げさせた？
冷淡な共犯者へ報復？
"離婚の妻"と母への惜別

菊地はなぜ脱走したのか？　合同捜査本部は「まるでわからない」といっているが、廿八年三月菊地が近くで犯した四人殺し事件や、妹への手紙などから次のようなことが推定される

菊地は廿八年三月十七日近くの酒類雑貨商六塚芳栄さん(四九)宅に押入り、家人四人を縛り、芳栄さんと女中寺島ゆき子さん(一六)に暴行を働いた上、二人と長男忠さん(三〇)母ノブさん(六八)の四人を絞め殺し、現金二千円、腕時計を奪ったものだが、二ヵ月目の五月十九日

菊地が茂木地区署に……共犯として住所不定……(三四)同吉川茂(三一)……行商堀内邦平(三八)の……れている。しかし……て菊地はがん強に……だと主張したため……された、だが一度に……たという点などから……であり、ふだん親分……を一人でかぶったと……

……しかし他の四人は一度も面会にあらわれていないし、一、二審とも死刑の判決を受け、期限ギリギリに上告している点などから、共犯四人への心境の変化が起って、冷たい仕うちへの何らかの報復のための脱走も考えられる、また菊地は事件後一ヵ月目に塩津よしのさん(三六)と結婚したが逮捕以来逃げ帰ったよしのさんが一度も面会に来てないので、恨みか、恋しさのため死刑確定を目前によしのさんに会うための脱走も考えられる

さらに、実妹への手紙の「やむにやまれぬ事情…」というのは誰かへの報復を意味するものではなく、実母そでさん(五四)への肉親愛ともとれ、母親恋しさからの脱走ともみられている

まだ都内に潜伏か
五十四ヵ所張込み

十二日早朝小菅の東京拘置所から脱走した強盗殺人未決囚菊地正(三一)の行方を追及中の同所保安課、有署、警視庁の合同捜査本部では十二日保官百八十名を動員菊地の実母宅栃木県芳賀郡市羽村、妹たみ子さん宅(埼玉県大宮市浅間町二の三二五八)都内では城東、品川、新宿など五十四ヵ所に張込み捜査しているが、十三日午前十時現在菊地の足取りはまだ判明していない、同本部では菊地はまだ都内に潜伏しているものとみて管下九十二署にさらに厳重な警戒をするよう指示した

また同本部では十二日朝大宮市の妹たみ子さん宅宛に菊地の義兄黒崎信一の名で配達された謎の手紙を入手、これから菊地の脱走は数日前から共謀者としめしあわせた計画的犯行ともみられ、十二日夜菊地と同拘置所で知り合いだった堺一夫(品川区東大崎)＝十一日夜八時出所＝から事情聴取するなど共謀者の捜査もはじめた

同本部の調べでは謎の手紙は十二日午前白河発上野行列車から速達便で「凶行を期するに非ず、止むにやまれぬ事情でしばらく生命をのばす、迷惑をかけてすまない」と書き送ったもので、菊地が独房に書残した内容とよく似たもの、この実妹宛手紙の発信日が菊地の脱走した日であることなどから黒崎は菊地の脱走計画を事前に知っていたものであるとみている、黒崎は荒川区日暮里五の八三六に住んでいることになっているがそこには該当者はいない

㊤は浜菱製薬のボイラー爆発現場
㊦真田病院に収容された負傷者

二名即死、六名瀕死
横浜でボイラーが爆発

【横浜発】十三日午前六時十二分ごろ横浜市鶴見区生麦町一〇二三浜菱製薬（工場長川北義吉氏）でボイラーが爆発、工員の山本栄さん(三三)荻田本吉さん(六九)の二人は即死、川北工場長、工員上村佐一郎(四八)宮川政信(一九)さんらはそれぞれ全身打撲と火傷で重傷を負い付近の真田病院に収容されたが川北工場長は生命危篤、ほかの五名は助かる見込み、横浜市警、鶴見署で原因調査中だが、ボイラーのパイプの接触部が不良のため湯が外部に洩れたためらしい

◇目撃者の浜菱製薬工員大石……ん(三三)の話　爆発したボイラ……(四〇坪)の屋根と板塀の……が吹き飛び、作りたての生……が足の踏み場もないほど散……ている中で山本君ら八人が……らけになってぶっ倒れた、……

洋服生地で三百万円脱税
韓国人ら五名送検さる

警視庁経済係では東京税関と協力十三日までに台東区谷中真島一の一サンコウ・トレーディング商会社長韓国人丁明變(三五)大田区仲六郷一の三よし業在内同商会社員月道豐彦(三八)新宿区左門町二〇CAT航空会社社員向井昭夫(三四)杉並区天沼二の五六三同航空会社々員簡中敏(三四)大田区田園調布四の三五八同航空会社々員遠藤房稲(三四)の五名を関税法違反の疑いで送検した

調べでは丁は主犯となり洋服生地の輸出について税関の輸出証明書をとればこれが四割のプレミアがついて輸出業者に売れることに目をつけ、中央区槇町一の五サンコウ貿易商会、同区八重洲四の五タイコウ貿易サービスという架空会社をつくり去る二月廿四日から三月卅一日までの間韓国に洋服生地五千八十四ヤール（時価九百廿八万一千三百円）を輸出すると称し、東京税関羽田支所から輸出証明書をとり、CAT航空会社々員の簡中らをつかい洋服生地を飛行機に積込んだごとく装い、実際にはこの品物を丁のアジトである千代田区有楽町日比谷映画館裏の美登利ホテルなどに運びこみ、日本橋、銀座、上野方面の生地問屋に売払っていたもので、三百卅一万二千円の関税を脱税していた【写真は主犯丁】

エムさん　石川進介

トウキョウ　酒・肴・女　ETC…　⑩

画廊喫茶
…日曜画家も悲願成就…

○…楽しい音楽の店とかアベックの店などアノ手コノ手で商売繁昌を狙う喫茶店は数多いが、"日曜画家""アマチュア・カメラマン"を目的とする、いうなれば「素人芸術家の展覧場」を売り物に客を寄せている風変りな喫茶店がある、場所は渋谷宇田川町D喫茶がそれ、チャーチル会とかアヒル会、ピカソ会など日曜画家の数は相当なもので、これに最近ふえつゝある素人カメラマンに「あなたの力作を只で展覧してあげます…」と呼びかけている、どんな下手な絵や写真でも自分の作品が飾られれば誰だって悪い気持はしない、時によると「俺も一流画家になった？」ナンテとんだ錯覚に陥る、つまりそんなところにこの経営者がポイントを置いている

○…この主人の話によると「いやチンがくしゃみをしたようなお粗末なものもありますが、お客の前ではそうもいえないので、これはなかなかリッパ…と讃めてあげると有頂天になりますよ…」と意地悪い主人ではある

○…かくて野心作はこの店に連日持ち込まれ、力作センセイの関係者が観覧かたがたお茶をのみにくるのでいつも商売は繁昌、中にはこれらうぬぼれセンセイが友人知己へプリントで「小生このたび渋谷宇田川町D喫茶店会場において展覧…」と刷り物を送るから、店にとっては宣伝費もいらず「一石二鳥どころではありませんよ」と、オヤジはご満悦…頭も使いようによるという一例である

【写真はD画廊喫茶】　えと文・池田寿夫

また窃盗犯が脱走
上野公安官室　取調中に手錠のまゝ

小菅の拘置所から死刑囚脱走事件がまだ解決しないのにこんどは上野鉄道公安室で取調べ中の窃盗犯人が保官の隙をみて手錠のまま逃走するという不祥事があり、たびかさなる不手ぎわは、関係当局に大きな反省を促がしている

十三日午前七時卅五分ごろ上野駅正面出札所前で時間表をみていた台東区浅草日本堤一の一五スリッパ製造業間々田ちよさん(五七)のハンドバッグを盗もうとした男を警戒中の上野鉄道公安室高野公安官が発見、窃盗現行犯で逮捕、同駅公安室に連行、居合わせた大野、鏑木両公安官とともに取調べを行い同七時五十分、一たん調べを打ち切った隙に男は両手に手錠をはめたまま部屋を飛びだし、おりからラッシュアワーで混雑する人混にまぎれて逃走したので各署に連絡手配し捜査している

男は自称荒川区南千住三の一九無職窃盗前科四犯、柴村留吉(五四)で、五尺三、四寸、丸顔、色黒、紺背広の上下、黒ソフト、ゴムゾーリ履きである

高野公安官談「まことに申訳ない手錠をはめており、まさか逃げるとは思わず、ちょっとの油断した一瞬の出来ごとでした」

外人専門に掻っ払い
ポン引六人組

佐藤　藤江

丸ノ内署では十三日朝までに台東区入谷町一六四ポン引き前科二犯佐藤徳松(四八)同区浅草千束町二の五三前科一犯藤江哲司(三一)住所不定前科二犯佐藤義雄(三六)台東区入谷町二四八前科二犯浜野祐介(三五)墨田区本所橋二の一前科一犯山崎景美(三七)板橋区志村前野町一七二の二前科二犯山田守(三二)を窃盗容疑で検挙逃走中の三名を手配した

一味はいずれも東京駅付近に巣食うポン引きで、最近の不景気と駐留軍兵士の減少から身入りが少くなり、兵士の持ち物を狙う荒稼ぎを思いたち、さる十一日午後十時ごろ東京駅中央口前路上で、タイ国空軍技術軍曹アーソン・V・Pさん(二七)を無理やり八重洲ホテルまで送ってやるからとタクシーを呼び止め、乗せて走り出した瞬間コルト拳銃、実包、カメラなど六点(二万二千円相当)在中のボストンバッグを窓ごしに奪い、暗やみに乗じて逃走

また四月廿九日午前零時四十分ごろ米軍在鮮部隊空軍曹長レイモンド・T・グリフォスさん(四〇)を東京駅から千代田区丸ノ内二の二〇ニュー海上ビルまで送り、荷物を運び込むといって真珠の指輪など六点(六万七千円相当)入手提げカバン一個をごまかし窃取したほか主に外人ばかり十数件約五十万円の窃盗を働いていた

アベック布団むし

十三日午前三時半ごろ渋谷区丹後町一旅館「エビス園」＝経営者佐藤信一さん(五九)＝方の階下四畳半間の窓を破って四十歳前後、茶色ジャンパーの賊が侵入、室内を物色している物音に婚約者の港区麻布霞町一九薬剤師吉宮次郎さん(三七)と前夜から泊っていた渋谷区桜ヶ丘町三六無職内田やす子さん(三七)が眼を覚して発見すると賊は居直り、いきなりジャックナイフようのものでやす子さんをおどしたうえ二人をフトン蒸しにして現金四百円入り赤革ハンドバッグを奪い侵入口から逃走したと渋谷署に届出た、同署で犯人捜査中

迷路ガイド
信じられぬ"胎教"
怠け者の長男に悩む老父

解答　堀　秀彦

問　七十歳になる老父です、明治末年の東北の大冷害で長男を妊娠中の妻と長女の二人を残してハワイに出稼ぎにゆき、そして長男が六歳のとき帰国しました、その後生活も楽になり次女、三女、四女、五女、六女と一男六女の父親になりました、七人のなかで長女は平凡な家庭の主婦に、次女以下は学校の成績もよく、現在豊かな家庭の主婦となっていますが、ただ一人の長男は、小さい頃から親の付添いがなければ小学校にもゆかず、四十余歳になった現在も生活力なく全くの怠け者です、ちょうど長男の妊娠中は一番貧しいときで、腹の子の心配などする暇もなく、そのうえ恥しい話ですが、妻は米などを融通してくれた男と妊娠中のみ密通していたことを後に聞きました、昔の人は胎教までして立派な子を作ろうとしたそうですが、私の長男は胎教するどころか逆なことをしたがためにこんな怠け者になったのではないでしょうか、おうかがいします（板橋・O生）

答　昔、大名の奥方が妊娠すると、二階で高下駄で豆拾いをして、三階では四書五経を声高に読んで妊婦が聞けば腹の子も自然に聞き、生れた子供は立派な人間になる、などといわれたがそれは現代まで伝った神話に過ぎないと思う、近代科学では胎児に脳細胞の働きがあるかないかまだ証明されてないようだから、胎教についても証明されないだろう、

長男の怠けグセは妊娠中の妻の栄養状態も関係があるが、それよりも出生後の環境の作用の方が強いと思われる

すなわち一人息子ということと、密通という罪悪感から妻は長男を溺愛したがために怠け者になったともみられ、あなたの妻に対する愛と憎しみが長男に転化されて、事実以上に怠け者と感じるのではないでしょうか、いずれにしても胎教の有無で子供の将来が約束されると考えたり、出来のよくない子供を胎教の責にするのは、迷信を信ずることと同様に非科学的なことと考えられます

NOチップ社交場　駅前神田　サロン松

鳩山さん遺族代表会見
最善の努力を約す
薫子夫人もひと役買う

遺族代表に会見する鳩山首相㊧と川崎厚相（右手前）音羽邸にて

去る十一日から音羽の鳩山邸で座りこみをはじめた日本遺家族会全国代表卅六名は、十一日夜首相から「三名に限って十三日午前八時半から会う」との申出でに対し人数を増やすよう要求して十二日夜も徹夜で座りこみをつゞけていたが、薫子夫人と高橋日本遺族会会長のあっせんにより会見人員廿名の線で話しがまとまり、十三日午前八時から鳩山邸応接間で約廿分会見が行われた

会見には川崎厚生大臣田中官房副長官が立合い遺族側には高橋会長、逢沢、林屋、館三副会長が立会った

岡山県遺族会長伊藤大孝氏が❶戦殁者遺族の公務扶助料は民間と同様に措置すること❷公務死の範囲を拡大することの二項目を要求

これに対し鳩山首相はみなさんの意向や事情はよく判る、しかし国家財政の関係でご満足を得ない、ことはまことに申しわけないだが最善の努力は惜しみません

と回答して閣議出席のため会見を打切った、首相の起った後川崎厚相との話合いになったが厚相は「公務扶助料増額についてはいま国会に新しい事態の生ずる可能性もあるし」と希望をもたせ別れた

整形外科　眼科・皮フ科　耳鼻科・歯科　新橋駅前(銀座口)　十仁病院　院長 梅沢文雄

性病科　御徒町駅前(松坂屋側)　回春堂

都の公庫融資住宅　17日から受付

都では廿九年度の第三次公庫融資住宅を来る十七日から廿三日まで文京区小石川一の一住宅金融公庫東京営業所で受付ける、申込み者の資格は

一、公庫から資金の貸付けを受けなければ住宅を購入することのできない者

二、自分で公庫からの借入金を調達見込みが確実である者

などで、今回の分譲住宅は中野区沼袋町四六三（鉄筋コンクリート二階建八棟卅七戸）杉並区天沼三の六九九（鉄筋コンクリート二階建三棟十九戸）世田谷区深沢町三丁目（木造一戸建卅五戸）北多摩郡小平町大沼田新田三〇五（一戸建十八戸）の四ヵ所で、鉄筋建物は十一月上旬、木造は八月下旬いずれも竣工の予定、またこの申込みには自己負担金として廿六万八千円から四十万三千円が必要で、抽せんは来る卅一日京橋公会堂で行われる

練馬　二人組強盗捕る

練馬署では十三日朝世田谷区北沢一の一二〇無職白井正雄(三〇)と杉並区西荻窪一の一九八同藤本孝男(三二)を強盗の疑いで検挙した

調べでは二人は去る四日練馬区豊玉南町二の一七松坂屋接客課長関九真夫さん宅へ出刃包丁を持って押入り留守番の妻あきえさん(四七)の首を絞め、懐中、腕時計各一個（一万円相当）と現金四百円を強奪したもの

【東京七日目】東京四歳特別マサハタ強し

二次東京競馬もいよいよ終盤戦、あすは第十一に東京四歳特別が設けられているが、その他の一般レースも賞馬戦で興味深い

△東京四歳特別（第十一＝千八百米）マサハタ、スサカホマレはともに五日目の勝馬、勝時計も上りタイムもスサカホマレの方がよく、勝ちっぷりも鮮やかだったので、昇り馬の強みを買って両馬から のねらいも大いにあるが、五日目当時のマサハタは若干太目の感があった、中山では千葉ステークス四着、さつき賞六着と一線級相手に善戦しており、十二日の追い日には同馬本来の好調が見受けられたので、両馬の比較ではマサハタにやゝ優位が認められる、ブレツシング、ヒシタカにも注意されるが、これらでは人線が一杯、もしこゝで穴を出すものがあれば初日ロングラン、タジマオーを破ったクロマツオーではないかと思う、マサハタ、スサカホマレ、ブレツシングの順、穴クロマツオーもし馬場が悪るくなればスサカホマレの方が強い

△一般レース予想　❶カズヒカリ、トミサチ、ゼンセイの順、穴ハイアロー❷エース、ミネザクラ、ピユアーの順、❸ダイキリシマ、イチボシ、ミスチカコの順、穴アサヒイチゴー❹アサゴー、イチカワカネノボルの順、穴ハチトモ❺ブラントータカヨシ、ハナチヨダ、グランドトーキーの順、穴スズカミ❻クモノミネ、トキノセカイ、ノーブルフラツグの順、穴ブルレット❽イドリームの順、穴アーミー❼アヅマハタ、ガイセンモン、マヤシマベル、アマクニ、サクタカの順、穴キヨウヒメ❾ハヤミノリサチクモ、ブリツモアーの順、穴タケカズ❿カールパイロット、コンチエンス、パノープの順、穴トシフミ⓬サンウエイブ、テツセカイ、ワイズボークの順、穴ツルギカゼ（松本弼一）

川崎競輪四日目成績◇第一B（千六百）❶小林喜2分18秒1❷川井巖½車❸石井昇（単）特70円（複）100円100円160円（連）❶－❷127 0円

あすのスポーツ　△アジア選手権バレー・ボール（一時、東京体育館）△プロ野球　毎日対西鉄（二時半、後楽園）大映対近鉄（二時半、駒沢）トンボ対阪急（七時川崎）△六大学リーグ　早大対明大、東大対立大（零時半、神宮）競馬東大井

独眼灯

○…国鉄では紫雲丸の遭難関係者は現地へ運賃無料でということになっているが、これに眼をつけた茅ケ崎市小和田三九五四無職相沢倫二(三三)という男、十三日朝辻堂駅長室へやってき、姉の八重子が紫雲丸で遭難しました、とウソの手紙をみせ四国までの無賃乗車を申出た

○…ようすが変なので悪事露見し駅前交番に人の不幸を食いものにする悪い奴だと突き出され大目玉で幕

デポコント
珍しく満場一致の可決

町会議員などとゆうと、大体が四十歳以上で、平均年齢五十歳とゆうのが相場でしょうが、従ってこの人たちの集りで出る雑談の話とゆうのも自然想像がつきます。

「…どうもこの年になるといけませんな、第一、金の欲はあるんだが、仕事に根気はなくなるし、女の欲がなくなりましてね…」

「まったく、世も終りに近づいたとゆう感じですかね」

どうも景気の良い話ではありません。

しかし、いやしくも、町の盛衰を双肩にになっている筈の議員たちが、こんな元気のないことではどうなるだろう…と心配した町長さん、所用で上京したのを機会に旧友をたずねました。

同じ年輩だのに、まるで十も十五も若いように張り切っている友人をうらやましがりながら、

「どうもね、うちの議員たちときたら…」

と大いにガイタンし、その秘法をききました。

「近ごろぢゃ、なかなか良い方法があるんでね、秘密でも何でもありませんよ」

……と、大いに経験を語り方法を伝えました。

×

町長さん、まさかそんなにてきめんに効くだろうか、と考えましたが、まず自ら試めすに如くわなしと、その注射をやり始めたところが、正にその言のとおり

「いや、実は……」

と、町議会に、正式に"議員は必ず毎月一回「デポ男性」を注射し、大いに活動力を強化し、町政に精励すること"……と、提案しました

いつもは、たいていの議案は甲論乙ばくでなかなかもめるのですが、この提案ばかりは、満場一致で可決しました。

それ以来、会議のあとの雑談などでも、もう以前のような不景気な話がでず、まるで、廿年も若返ったようです

もちろん、町の盛衰もめきめき成績があがり、議員全部がこれ一人で買わず、ばりぱり成績をあげています

「こうなってみると、これも異議ありませんか」

続 情炎の千代田城（115）

岩崎栄　寺本忠雄画

敵味方（九）

その男は、もの凄い叫びで、谷間に転がり落ちた。

間けて深沈とした境内に、その叫びがコダマして響きわたった。

「くるよ、大勢が」

「千代ちゃんや！　諦持堂だ。あそこへ逃げるンだよ、ついておいでッ」

谷へ飛び降りたのだが、もうすでに、谷の入口から三人、先頭が灯を射しつけて、衿と抜き身と、もう一人は鉄砲らしい。火縄をチラチラ振ってくる。

お静は秘法の逃げ足だが、千代太郎のは残念ながら素人のムチャ駈けだ。

サッと灯りの輪が、うしろから千代太郎をあぶり出しにした。

「あ、あいつだッ」

「居ったぞ。出合え、出合えッ」

呼子笛が鋭く、けたたましく夜気をツン裂いた。

お静が駈け戻って、千代太郎の手を引ッぱり、谷川へ飛び込んだ。

水は浅い。築山の谷川だから流れも急ではなかった。

すこし行くと、両側に絶壁のような岩が対立していた。高さはどちらも二間くらい。谷の幅は、二人並んでちょうど一ぱいだ。

「石を投げて、あの灯を消すんだ。ドシドシ投げておくれ」

「うん、よしッ」

流れの底には、拳大の小石が敷き詰めてあった。二人で五ツ六ツも投げた、その一つがうまく敵の灯を叩き消した。

「さ、早く、逃げるンだよッ」

お静が、敵に十分聞こえるほどな声で、谷川の水をジャブジャブと蹴ったが、逃げるのではなく敵を引き寄せる方便なのだ。

一ばん暗く、一ばん狭隘な場所だから、両側の岩壁に、それぞれピタリと背をくっつけた。

「逃がすなッ」

すぐ前に来た声へ、千代太郎の小太刀がスッと伸びた。

「うッ」

水音高く仆れたそのすぐあとに続くのが、これは鉄砲だったが火縄を振って、

「気をつけろ、石が水垢で……」

これへ、お静が「ダッ」と突っかけた。その次のやつは槍だったが、パッと退がって、

「来たかッ」

槍を構えかけたのが、両側の岩腰で、ガッと、閂のかたちに挟まれて、押せどもー引けどもー

「しまった」

あせった声をめあてに、サッと斬りつけられて、右の耳から斜めに鼻、左の頬へと線を引いて、灼けた針金をつき刺された感じに、

「ギャーッ」

水に尻をついて、すぐまた向きかえると、そのまま這って谷の外に逃げ出した。

灯と足音と、声と、四、五人が駈けて来て、這っているやつに灯をさしつけた。

「お！　やられたのか、敵は？」

「こ、この奥ー、くるしい。たすけてくれ」

「えゝい、それどころか。退け、どけッ」

「そんなーひどい」

「邪魔だッ」

引きずり出して、投げとばしてザブザブと谷を駈け上がってくる灯へ、また濡れた石だ。ガツンと来て、一ぺんに打ち消されて、

「鉄砲ッ。撃て！　二、三発ブッ放してくれ」

鉄砲が、火縄がチラチラッと来て、胸をドッと、閂になっている槍に打ちあてゝ、

「やッ」

と驚くその足を、ビシッと千代太郎に薙ぎ取られた。

東宝　歌舞伎合戦夏の陣　松竹

東宝では長谷川一夫、中村扇雀、中村勘三郎、中村歌右衛門出演の東京宝塚劇場七月興行を機に"東宝歌舞伎"の名称を復活、それと共にいろいろ批判の多かった昼夜二部制興行を廃めて一部制の断行を決定した、これによって東宝の演劇攻勢はますます積極化※するとみられる、松竹では対抗策に大童だが、二大興行資本の争いの裏には役者の生活問題もモヤモヤと絡んでいるため、今後複雑な問題が表面化して来そうである

東宝劇場は夜"一部制"　松竹、幸四郎で対抗？

俳優側にも複雑な動き

七月興行

東宝劇場七月興行は、従来松竹でとられてきた二部興行制でなく夜間一回興行制（土、日マチネー）を行うことになったが、これは"東宝歌舞伎"の名称を復活することとともに、老舗松竹に対する一つの対抗意識の現われだとして関係者はその成行きに大変な興味を抱いている、初日は七月一日ですでに出し物の一つには長谷川、扇雀主演、映画監督である衣笠貞之助が演出する「鯉名の銀平」が決定、更に四人の花形に配する脇役陣としては吉右衛門劇団の一部、ならびに七月結成を噂される中村勘治郎劇団の出演も考えているようだ

これに対して松竹ではどうにも負けられぬ一戦とあって種々秘策を練っている模様だが、目下のところでは七月に松竹映画「荒木又右衛門」に出ることになっていた松本幸四郎を、一ヵ月撮影をズラすことによって七月の歌舞伎座に出演させるのではないかとみられている、この場合、幸四郎と吉右衛門劇団に猿之助劇団、三津五郎、時蔵の参加公演、またはこれに関西歌舞伎を加えた東西合同の手なども考えているわけ

いずれにしても、このように七月の歌舞伎界は、松竹、東宝に別れて保元の乱さながらの肉親相搏つ様相を呈するに至ったが、更に秋には菊五郎劇団の東宝劇場出演の噂も起きている、大体松竹はこれまで劇場を押えることによって、実際は専属契約を結んでいないのに、専属同然に役者を独占してきたのだが、このため役者には休場の月は収入もないという生活上の不安があり、更には二部興行制に対する肉体的精神的な労働過重に対しての不満も相当高まってきているので、東宝が一部制と人気者に対する高給契約で挑戦することは大変な魅力であるわけだ

いずれにせよ両者の攻防が白熱化すれば、もともと封建的なしきたりやムジュンを沢山内蔵している歌舞伎界だけに、今後とも更に複雑な問題が表面化して来ることは確かで、一部では、こういう幾多のゴタゴタが重なることは、かえって行詰り状態にある歌舞伎そのものへのカンフル注射となるだろうとみているようだ

松本幸四郎

女義　竹本小土佐久しぶりの舞台

女義界の最長老である竹本小土佐は八十四歳の高齢でいまなお健在だが、十八日に東京三越劇場で催される娘の竹本土佐照の真打披露会に出演、久しぶりに都心の劇場で十八番の「壺坂」を語ることになった

小土佐は初代綾之助と人気を競った明治の名女義で、大震災後定席がほとんどなくなってからは東京品川区西戸越の自宅で娘の三味線弾きの豊沢美佐尾、養女の竹本土佐照を相手に素人のけい古で暮しを立てながら芸道に精進し、戦後は公開の席にはあまり出演せず、隠居的な存在だったこんど、卅年間芸を仕込んできた土佐照のために、一世一代の気持で「壺坂」を語ることになったが、この「壺坂」は明治の名人大隅太夫直伝のもので、団平の妻千賀女の筆になり、大隅が最初に語り、初めてこれを教えたのが小土佐であるといういわれのあるもの

【写真は若き日の小土佐】

新協劇団第六十五回公演　中国現代劇を五—七月に続けて上演することになり、まず廿五日から六月四日まで田村町飛行館ホール（二日まで）および池袋豊島公会堂（三、四日）で曹禺「蛻変」四五場を上演する、演出村山知義、主な出演者は高橋正夫、関京子、今橋恒、清洲すみ子

劇団十五人会第四回公演　ハインリッヒ・フォン・クライスト作喜劇「壊れ甕」を廿日—廿二日の三日間、芝中労委会館で上演、演出横山正高、開演六時、土、日マチネー一時

劇団文芸座　坪内逍遥祭参加・春季公演として十四、十五日の両日早稲田大学大隈講堂でイプセン作・法元幸次訳「小さなイヨルフ」を上演する、開演時間は十四日が一時、四時、六時半、十五日が一時半、五時半

デビィ・レイノルズ十五日来日

RKO映画「奥様は芳紀十七歳」に主演したハリウッドスター、デビィ・レイノルズが十五日夜空路来日する、レイノルズの来日目的は国連軍将兵を慰問するためで、日本を皮切りに朝鮮台湾の国連軍将兵を慰問して、五月卅日ハリウッドに帰ることになっている

催し

藤浪与兵衛の会　十四日午後一時から五時まで浅草馬道の藤浪小道具店で行われ、与兵衛の話を中心に歌舞伎小道具の展観がある

日本宣伝クラブ演劇部第六回研究会　十四日一時、五時の二回、有楽町ヴィデオ・ホールで一幕ものを三本、小山内薫作「息子」（演出金子健次郎）山本有三作「嬰児殺し」（演出大塚知彦）長谷川行男作「千葉寺縁起」（脚色・演出片桐忠男）を上演する、なお同クラブ演劇部会は廣告業務に従事する各社のアド・マンで演劇愛好者がグループを作ったもの、毎年春に発表会を行っている

落語研究会　廿一日零時半、有楽町東京ヴィデオ・ホール「廿四孝」小さん「悋気時代」円〆「鰻売り」志ん生「ざこ八」正蔵「大山詣り」可楽「一の穴」円生「二本刀土俵入り」三木助

上村松園名作展　廿二日まで、澁谷東横デパート七階催場

ステージショウ　「キャデラックに乗った欲望」＝日劇・MH＝

▽…今回は岡田恵吉・加藤忠松の構成・演出だが、何よりも出演者に強烈なキャラクターがないので全体が平板化している、僅かに独人H・フォン・タクト、新谷登あたりが狂言回しをつとめてはいるものの、デブ女、ノッポ男などは舞台で何をしているのかわからない、やはり一流中の一流芸人を使うべきで、間に合せやゴマ化しは通用しないことを知るべきだ

▽…面白いのは海水浴場の脱衣所を使ったギャグと関直人（小牧バレエ団）の振付によるバレエ「馬」など、たゞしこのバレエ、素材も振付も音楽も大変いゝのだが如何せん踊り手のトリオ（代々木明子、矢ヶ部剛輔、竜見忠）の実力不足でかなり割引きされているのは惜しい、また新谷と桜洋子がステッキとシルクハットをあしらって踊る一齣は小味ながら捨て難いし（照明がフラットなのは効果削減）ジプシー・ローズは久々に独自のグラインドを見せてハリ切っている、歌手陣（山手純、草葉ひかる、黒岩三代子ら）もどちらかといえばこれからという若手ばかり、こういうメンバーではとても「キャデラック」には乗れまい、六月六日まで（橋）

【写真はその一場面、新谷登と桜洋子】

映画やぶにらみ　目白三平（東映）

▽…主人公（笠智衆）は国鉄にもう廿数年勤続している、国鉄といっても彼の場合は厚生課員で、レクリエーション雑誌の編集などをやっているのだから、普通の鉄道関係の従業員とはだいぶ趣きが違う、この作品はいわばその彼の平凡な日常生活をスケッチした"サラリーマンもの"なわけ、演出千葉泰樹

▽…サラリーマンを主人公にした作品というと必ずワビシイものが出来上る、現実がそうなのだからといえばそれに違いないが、源氏鶏太原作のこの種作品が当って以来、いつも同じ趣向のむし返しというのでは、その方がむしろワビシ過ぎてしまう、もっともこの作品の主人公はもう相当の年配だから作品にチャカチャカしたくすぐりはない、乏しい家計をやりくりして少しでも楽しく毎日を送っていこうとする"生活の匂い"がぷーんと漂っているのは後味が良い 望月優子の妻がその点なかなかいいので笠とのカミ合いなどもはめを外さぬ笑いにあふれている、つまり総体に品の良い作品には仕上っているのだが、それだけにまた渋く、魅力の乏しいものとなってしまっている、独白など織りこんで演出もなかなか苦心しているが、新しさをうみ出すまでにはいかなかったようだ、国鉄従業員の詩などの扱いにもう一工夫あったらと惜しまれる、なおタイアップ広告の目立つのも感心しない（静）

【写真はその一場面】

おしゃべり横丁

へ歩け、歩け…　以後これを「修学旅行の歌」とする　—文部大臣

その日その時　⑪　石井好子

チトお疲れの態

今度はもっと勉強してくる、と二度目の渡仏に張切る

とき　街はヒッソリと静まりかえっている日曜日の午後四時半、今宵「今週の明星」の本番は七時半からというのに彼女ははやくもオーケストラとの音合せに余念がない

ところ　こゝはNHKの誇る新設スタジオ、ようやく舞台を下りた彼女はホッとした表情で、次ぎなる灰田勝彦の音合せに見入っていた

（前）夜日比谷公会堂で行われた彼女の再渡仏送別リサイタルは大変な盛況だった　そのラストでは高峰秀子、水の江滝子、芦野宏、深緑夏代から花束を贈られ、スター・ダスト の演奏する「螢の光」に流れる涙を拭きもあえずといった感激の一幕も演じられた

「あれからゆうべ少し飲んじゃったの、そして眠れないもんだから睡眠剤飲んだんだけどやっぱりダメね、きょうはちょっと気持ち悪いの、リサイタル前の疲れもあるのね、終ったらガックリしたわ」なるほどチトお疲れの態である、それでいてその疲れから来る不機嫌さをこっちに見せまいとして努めているのが気の毒なくらいよくわかる、それに彼女は眼が近いらしい（違ったらゴメンなさい）そのせいだろう、何か話をしかける時にジーッと相手の眼をのぞきこむように見つめる、その眼にまた独特のおイロ気があるんだから、気の小さいものは慌てゝ視線をそらさざるを得なくなる

（彼）女は近く「女一人の巴里ぐらし」という本を出す「パリでずっとつけていた日記があるの、そのまゝなら簡単だったんだけど、本屋さんに日記じゃ困るから書直してくれっていわれて一ト月かゝっちゃったワ、全部で三百枚位、幾晩か徹夜したりして…いまやちょっとした文筆業ネ、フフフ…、装幀は東郷青児先生、でも買って下さる人いるのかしら…」

この廿一日には再びパリへ向って出発、一年間の予定で「こんどは一生懸命勉強してくるわヨ、ひょっとしたら一年経たないうちに帰って来るかも知れない、その時はまた宜しくお願いしますワ」だそうな、アドケないといっては少々失礼だが、微笑んだ横顔にペコリとへこんだエクボが可愛かった

はと笛

▽…日活の丘志摩子は昨年はたった一本、ことしに入ってもチョイ役で二本に出たっきり　もっぱら客の接待とか劇場の挨拶で「これなら庶務課接待係とでもしてくれた方がよっぽどサバサバするわ」

▽…そこで気ばらしに始めたのが自動車の稽古、それがたちまち上達してオートバイやオート三輪にまで乗れるようになったのでいささか得意「アタシ運動神経が発達してんだな、きっと、こんどは飛行機だわ、いまに撮影所の上空から見下してやるんだ」とは大変な"見下し"ようもあったもんだ

【写真は丘志摩子】

都々逸　石井きんざ選

男ぎらいとあたしの噂　それもあなたに心中立　大田・小川 宇助

浮気して帰って来たらば写真の君が　あやまんなさいとにらんでる　中野・庭久保 猿

酒も煙草も素直にやめる　晴れて世帯を持つ日まで　浦和・尾迫 通夫

義理と人情の昔の夢も　飲めば親父の愚痴一ツ　長岡・六 可愉

二人の間にひらけた窓に　初夏の日が射す憩ごころ　神楽坂・勝村家路子

◇

君一人愛し続けてきた僕なんて　あなたのお口のうまいこと　選者

薫風の街を彩る11店

大連生れの餃子　中野大映前「山水亭」

中野といえばインテリーの街、インテリーといえば味にうるさいと相場が決っているが、どんなうるさい食通でも満足する店が中野大映前の「山水亭」である。特に餃子がうまいが、中華料理は全て50円、大連中学の同級生三人で始めた友愛の店だから、店の雰囲気も暖かく常連に芸能人が多い

同伴クラブの圧巻　築地「クラブ・リオ」

同伴でクラブの味を楽しむなら断然「リオ」だ、築地電停前喜傷会館六階にあり静かな同伴用別室があなた方を待っている。連日ショーも演っているし、歌は上野出、踊れば素敵なフロアもある。七〇〇円でビール、ツマミ、本番の女性がつくミニマム・チャージだ

60円で恋を生む　新橋「風車」

新橋烏森通りにある「風車」という喫茶店、ピアノがあってナマ音楽を聞かせてくれるから、アベックなら恋を語るにふさわしいが、六時過ぎに独りで行けば美しいパートナーも紹介してくれる。深夜三時迄営業というから、一杯60円のコーヒーでロマンスの花を咲かせるといい。女性はいづれも八頭身美人である。

美人のお酌で　五反田「鳥忠」

この十日、五反田駅前に新開店した鳥料理専門店に「鳥忠」がある。美しく愛想のよい女中さんのサービスで左党に喜ばれているがいくら遅くなっても駅が近いから心配無用、ビール酒類も格安で、ひな、焼鳥など料理も豊富でうまい。マスター、マダムの陽気なサービスも印象的だ。

和服姿がピタリ　大井唯一のバー「555」

戦後十年、近頃和服姿の女性が眼立つようになったが、その殆どは一夜漬、なかなか本当に似合う女性は少ないが、大井町西口金星館の前を入った所にあるバー「555」＝スリーファイブ＝のマダムはさすがだ　練瓦で飾った壁面をシックな店。一度覗いてみることをお奨めする。

東京一の花嫁タンス　三田「相徳簞笥店」

花嫁ご衆にはノドから手の出そうな一流品、ズラッと並んだ桐ダンス、洋服ダンス、三面鏡、家具なら何でも揃う店が三田慶応大学通り芝信用金庫隣りの「相徳簞笥店」である。品質は責任保証つき、しかも値段は市価よりずっと格安だ。電（45）〇九一〇・七七八九番。

中國本場の餃子　渋谷 五反田「夜來香」

渋谷駅南口と五反田駅裏に店をもつ餃子の店「夜來香」は素敵な店だ。中国の花と乙女のその名のように雰囲気といい、気分といい、味や香りもピカ一の中華料理を食べさせる。マスターがインテリーのせいもあって客種もいいが、五名の店員もみな親切で楽しい。五反田店は附近唯一の存在だ

22歳の美人マダム　上野駅前「ロン」

上野駅前の「ロン」というジャズとコーヒーの店、紺の着物に黄色い帯という和服の素敵なマダムがいるしかも川村女学院出の才援で22歳、まだ独身とあっては……若い男性の心ときめく喫茶店だ。近代建築の明い店で、コーヒーはうまいジャズもLP盤の音響ゆたかなものだ。

ピアノが二万円で！　神楽坂「福島ピアノ店」

新宿区神楽坂中腹にある「福島ピアノ店」グランド、立型、その他オルガンなど各種楽器を豊富に揃えた有名な店だが今度二万円でピアノを売る、と大センセイションを捲起した。といっても月賦値段のことだが、プロレタリアにもピアノは高嶺の花ではないことが現実となったことは嬉しい。電（33）六三二四

文化人の巣　御徒町「バルザック」

バルザックは豪華けんらんたる王朝風俗を描いて有名なフランスの作家だが、御徒町三菱銀行裏の「バルザック」はコーヒー店である。狭い店だが、壁面の写真や絵は一流のもので、あたかも十九世紀に文士や画家がたまりとしたパリの珈琲店といった感じ。テレビもあり、マダムのサービスもいい。

粒揃いの美人　八重洲通「スリーナイン」

八重洲通り二丁目にすっきりしたニュースタイルをみせ、東京人士の話題をさらった喫茶店に「スリーナイン」がある。構えも室内も明るい近代感覚に満ちた店で、ウェイトレスは粒よりの美人揃い。その清純で親切なサービスも、東京には珍らしい清潔感も、共にこの店独得のものとして喜ばれている。